

公 明 党

公明党は、第1、第2予算審査特別委員会に付託された全ての予算及び関連議案に賛成しました。

○第1予算審査特別委員会

平成27年度は改選期であり、骨格予算ですが、厳しい財政状況の中でも将来を見据えた予算編成に取り組まれた市長・理事者・職員

の皆さんの努力に敬意を表します。

市長は、本会議での答弁で、中期財政フレームを受け、聖域を設けることなく廃止する事業・見直しする事業を精査し検討していくとの決意を表明されました。この覚悟があればこそ、多くの市民の理解を得ることができると私たちは考えております。

新年度は、滝川市にとって将来を決する重要な一年となります。

住民の高齢化や人口流出に直面するこの地域にとって、地域社会の衰退に歯止めをかけ、どのように展望を開いていくかが課題であり、地域の将来像を明確に描き、魅力あるまちづくりを進めなければ、活路は切り開けないと考えます。

市長・議会・潜在力溢れる職員、

そして滝川市民が力を結集し、滝川市総合戦略をつくることが重要であり、強く要望します。

○第2予算審査特別委員会

デフレ脱却のためのアベノミクスの第三の矢が放たれました。地方の元氣なくして国の成長なしとのスローガンから、昨年11月に地方創生法案が成立しました。

本市においても、この制度をチャンスと捉え、市長を中心に英知を結集して取り組むべきと切に要望し、以下、若干の意見を付して討論とします。

国民健康保険特別会計では、特定健診の受診率向上、健康づくり事業の推進、ジェネリック薬品の使用促進に努められたい。

公営住宅事業特別会計では、エレベーターのない公営住宅利用者への対応策を検討されたい。

介護保険特別会計では、第6期高齢者保険福祉計画・介護保険事業計画におけるサービスの充実、予防事業の推進に努められたい。

病院事業会計では、健全経営のため、患者への気配りや経費節減に努められたい。また、高齢者対策の取り組みに努められたい。

日 本 共 産 党

一般会計予算、国民健康保険特別会計予算、土地区画整理事業特別会計予算に反対し、その他の特別会計・事業会計予算に賛成しました。

一般会計予算への反対理由は1点です。何もしなければという注釈付きでも、市長が非常事態宣言という言葉を使う中での予算編成であるにもかかわらず、不要不急な建設事業の見直しがされた形跡は見られません。パークゴルフ場の後半工事、駅前広場のモニメントとしてのグライダー設置をそのまま続けることは疑問です。

土地区画整理事業特別会計予算への反対理由は1点です。泉町土地区画整理事業は凍結・中止すべきです。陸上自衛隊滝川駐屯地正門前の約300m南から西1丁目通りの交差点に抜ける640mの市道新設事業で、4億3、500万円かかります。建物が建てられる可能性は低く、街路灯のない道路になる可能性があります。市が街路灯を設置すれば、さらに数千万円が必要となります。

その他の一般質問

■窪之内美知代 議員

- 1 事業化できなかったイレブンプラスワンについて
- 2 たきかわ創生のまちづくり実現へ向けた予算措置について
- 3 政策予算編成における基金繰り入れの考え方について

■大谷久美子 議員

- 1 家族介護者への支援について
- 2 敬老事業の実施について
- 3 教職員の人事について

■山口清悦 議員

- 1 公共施設の集約支援について
- 2 スマートフォン向けの広報発信について
- 3 高校間口減について

■渡邊龍之 議員

- 1 市職員の意識改革について
- 2 道徳の教科化について
- 3 スマートフォン使用等に対する生徒指導について

■清水雅人 議員

- 1 無利子奨学金復活について
- 2 新パークゴルフ場を低料金とバス路線延長で利用しやすく
- 3 学童クラブ40人超過対策として他のコミュニティ施設利用を